

授業の様子



↑大型モニターで提示



↑ALTの範読



↑教師の翻訳と説明



↑違いを分ける



↑児童の発表



↑ワークシートに記入

児童の感想

- ・ 私たちが今、勉強したりご飯を食べたりしている間に、世の中には苦しんでいる人がいるんだと改めて感じました。なぜ同じ人間なのに平等ではないの、という疑問がうかびました。
- ・ 私たちのように幸せに暮らしている人もいるし苦しんでいる人もいると改めて感じました。そして、その苦しんでいる人に少しでも支援を送って、平等な世界にしたいと思いました。
- ・ 私たちが、ご飯を食べたりきれいな水が飲めたりすることは、決して当たり前ではないと思いました。私たちが大人になったら差別のない世界にしたいです。
- ・ ものの大切さ、人の大切さ、土地の大切さなど、今まであまり意識していなかった大切さを知りました。今の自分は、他の苦しんでいる人たちに比べて幸せだと思いました。
- ・ 私は、戦争やいじめが嫌いです。だから私は、いじめや戦争をなくすように心がけたいです。今、苦しんでいる人を助けたいです。
- ・ 100人いる中で色々な意見が出て、分かれることもあると思います。人それぞれの特徴は、とても美しいもので、その人にしかない個性だと思うからです。
- ・ 自分が生まれた日本は、恵まれていると思いました。同じ「人」なのに差ができてしまう今の社会は変えないといけないと思いました。
- ・ 平和であることはすごいことだと思った。人々の暮らしはこんなにも違うと改めて思いました。何十億人という中で、日本の平和なところに生まれてよかったと思った。
- ・ 争いごとがなく、まずしい国もない、平和な世界になってほしい。そのために、できることがあったら頑張りたい。まずは、人それぞれ考え方が違うから、認め合い、人の考えを大切にしたい。
- ・ 自分は幸せな方だと思った。きれいな水を飲めない人がいると知って、不平等だと思いました。もっと考えて、自分にできることはきちんとやって、こういう問題をもっと身近にするべきだと思いました。
- ・ 世界中のみんなが平等だったら、もめごとが起こらないのかもしれないと思った。1番大切なことは、自分との違いがあっても認め合い、許し合えることだと思った。